

緊急時対応マニュアル

平成 27 年度

江戸川区立清新第二中学校

確認事項

①生活指導部「生活指導の手引」の緊急時体制を熟読する。

②年間安全指導計画・年間避難訓練計画を大まかに把握しておく。

③消防計画(防災計画)に目を通しておく。

自分の防火担当箇所(安全確認箇所)を把握しておく。

④「警報ブザー」の対応等、主事室にある対応表で確認しておく。

⑤「学校保健のしおり」を読み、応急手当、救急車要請の方法等を熟知する。

(万が一に備えて救急体制と心肺蘇生法を熟知しておく。)

*今年度のAED使用講習会は7月18日ですので、各自、昨年度の資料等で再確認をしてください。

⑥「災害時引き渡しカード」の回収を行う。

*一昨年度2学期から導入ということもあり、3年生は全員から回収できていません。家庭訪問期間等を活用して全家庭からの回収をお願いします。

1. 緊急時の体制

「生活指導の手引 抜粋」

2. 健康管理等

「長期休業中のしおり 抜粋」

3. 年間防災計画（安全指導・避難訓練）
防火担当箇所（安全点検箇所）

「消防計画・防災計画 抜粋」

4. 儀式等での緊急避難・対応
（今年度の入学式）

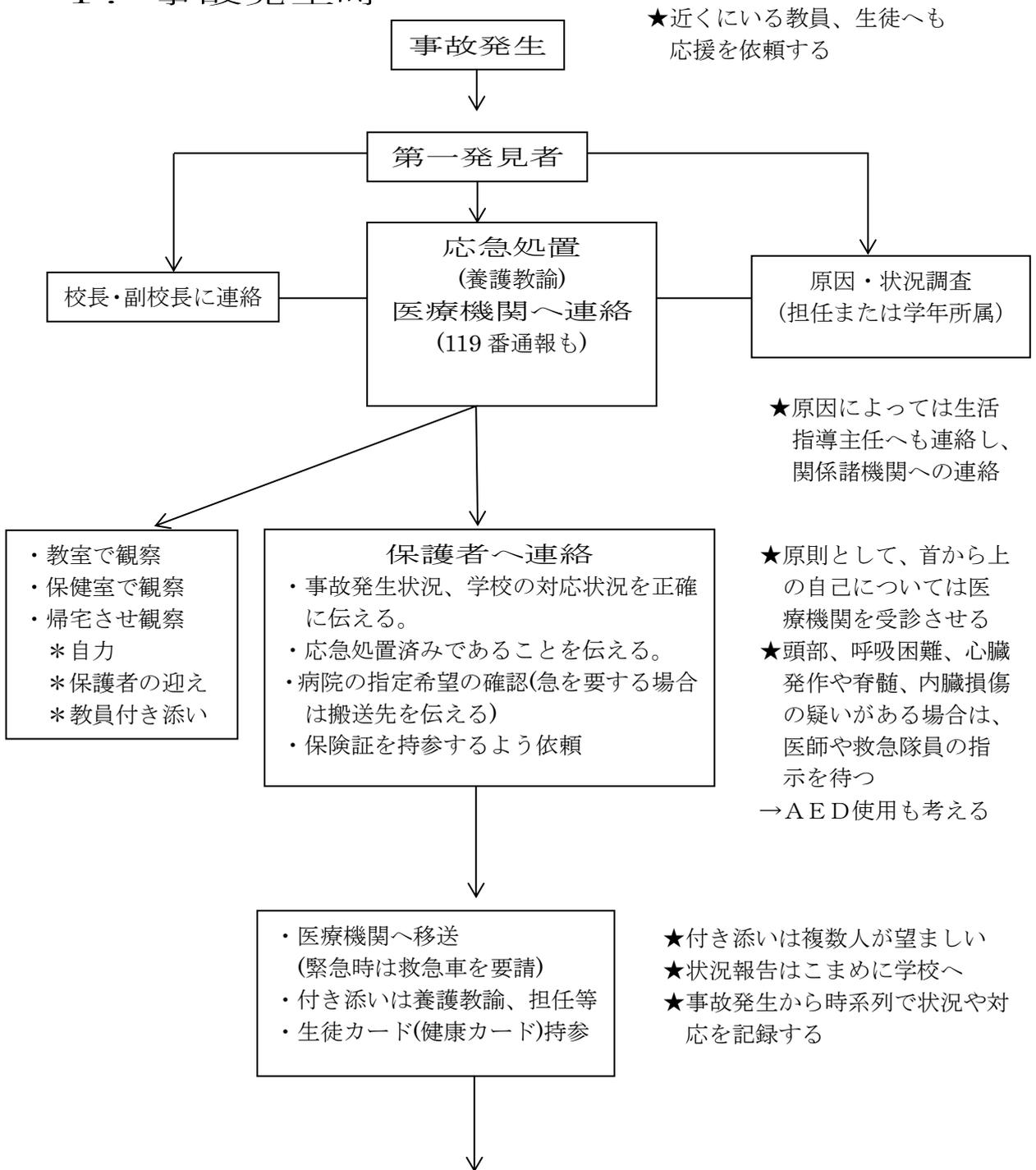
5. 参考資料

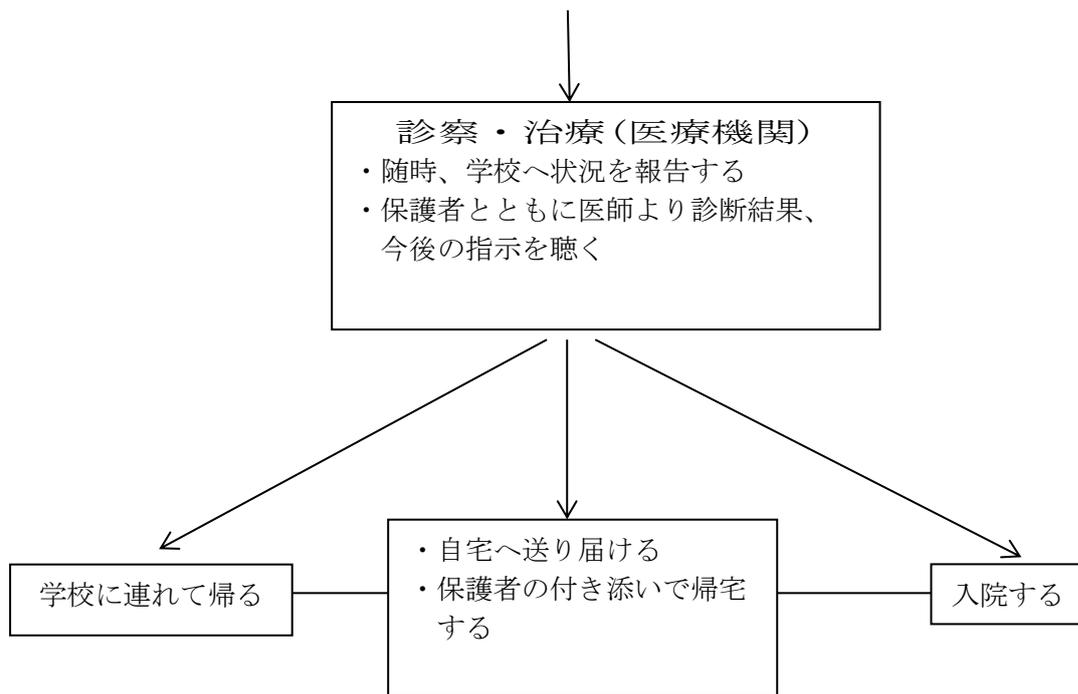
①災害時引き渡しカード

②災害時緊急対処用具一覧

1 緊急時の体制

1. 事故発生時





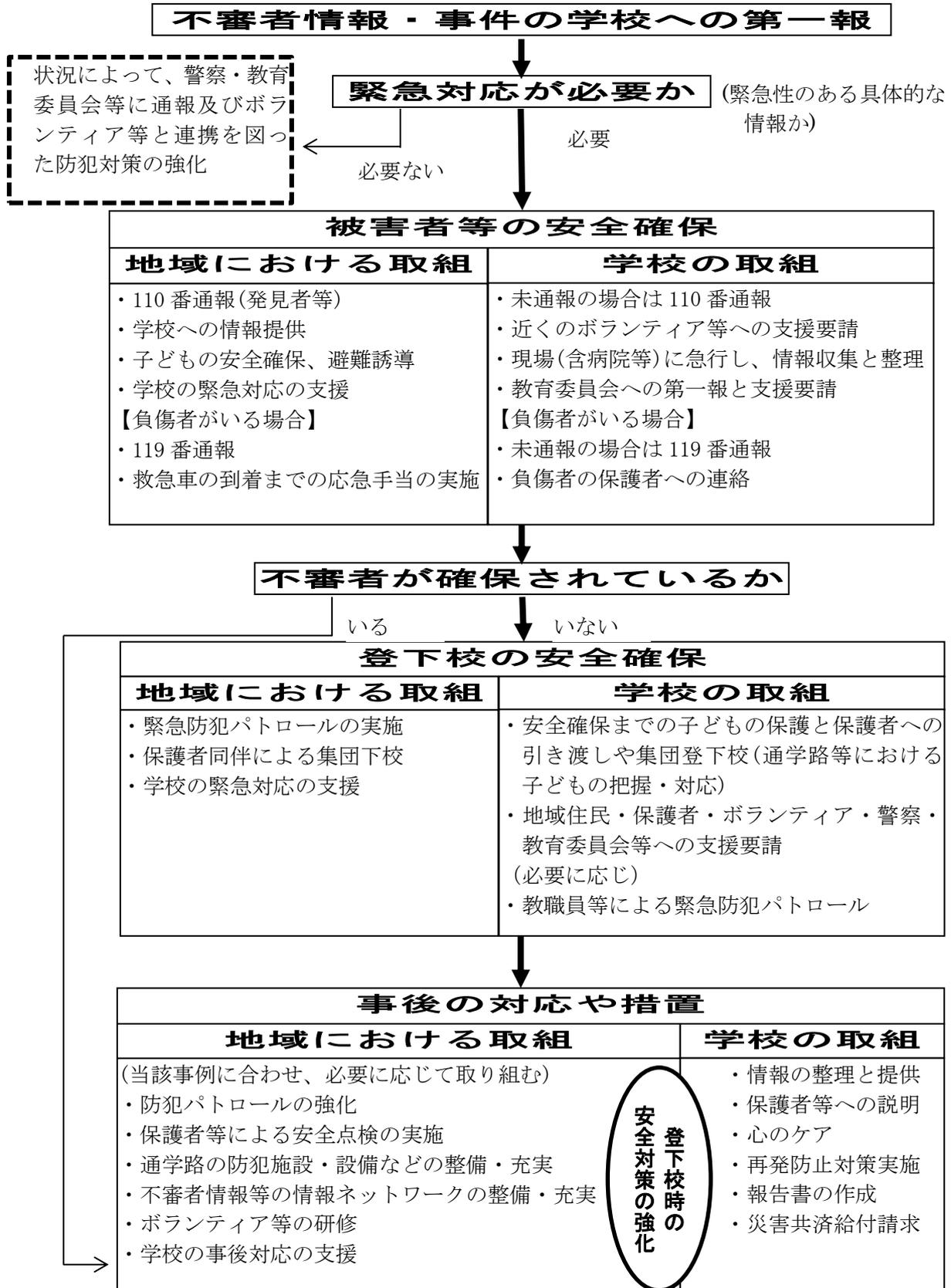
★学校保健センターを使用するかどうか保護者へ確認

【報告】
 (養護教諭、担任等より)
 ・帰校後、校長・副校長へ報告
 ・帰校後、関係した教職員へ報告
 ・翌日、全教職員へ報告

※生徒の事後の経過を引き続き観察していく（担任、養護教諭、他）

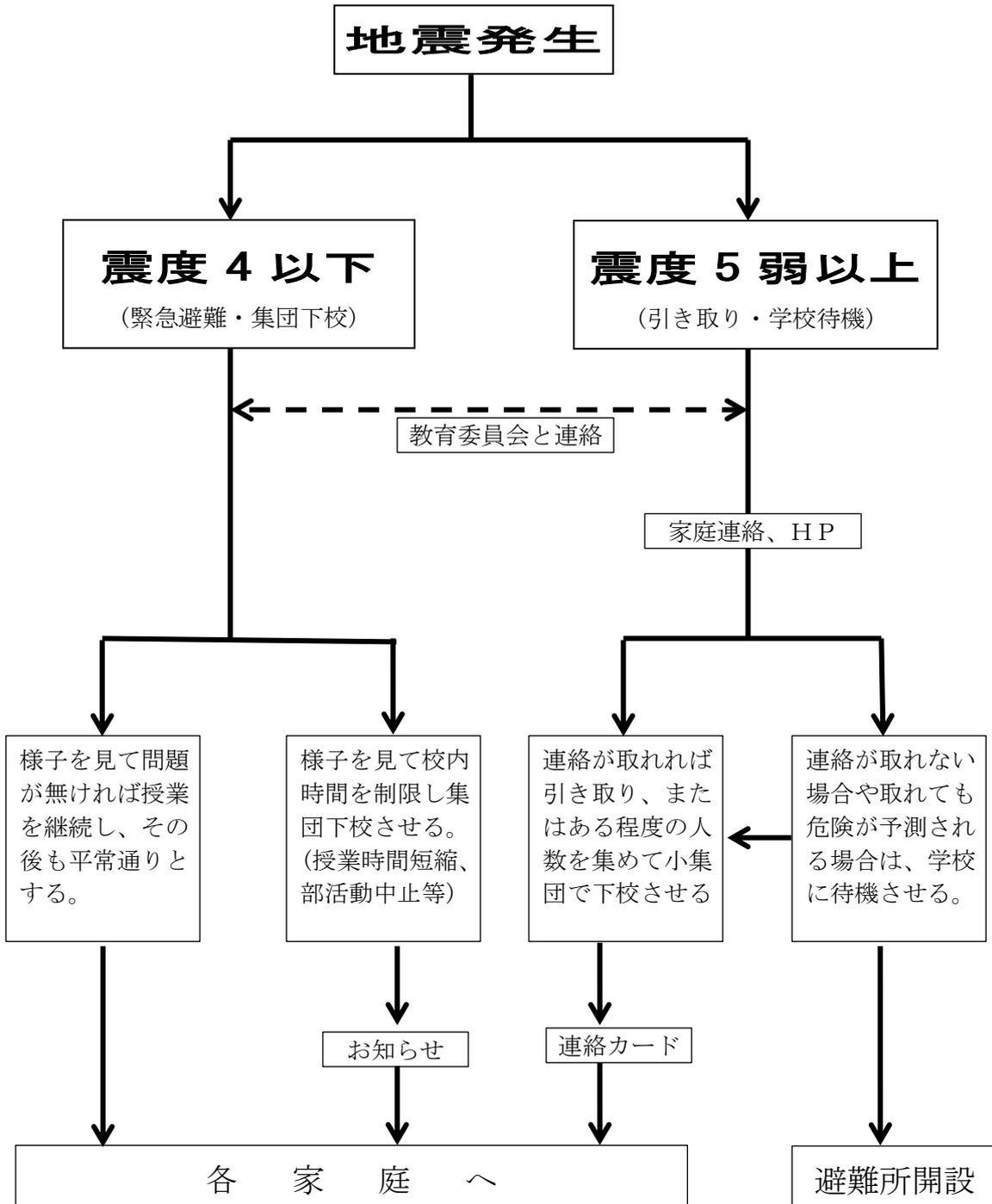
- ① 事故の原因、発生後の措置等についての問題点を明確にし、事故の再発予防と安全管理・安全の徹底を図る。
- ② 事故に対する外部からの問い合わせ、取材等に対しての窓口は校長・副校長のみとする。（窓口の一本化）
- ③ 保護者に対して日本スポーツ振興センターによる給付金について十分に説明し、養護教諭が必要な手続きを行う。
- ④ 必要に応じて、保護者・地域へも事実を伝え説明する。

3. 登下校時



4. 地震発生時

①授業時の場合



②休日等の活動時（部活動等）に震度5弱以上の地震が発生した場合

【校舎内での活動中】

- (1) 緊急避難場所 ア：校舎——→校舎
 イ：校舎——→校庭
 ウ：体育館——→けやき広場——→校庭
- (2) 人員確認、安全確認する。
- (3) 保護者連絡、生徒帰宅方法の確認（次のいずれか）をする。（連絡カードを渡す）

A：学校引き渡し B：確認後自分で帰宅
C：帰宅途中、事前の打合せ場所で待ち合わせをして帰る

※事前に部活ごとの緊急連絡網をつくっておく。

- (4) 保護者に連絡が取れない場合は生徒を学校に待機させる。連絡が取れ次第上記のように対応する。

【学校外での活動中】

- (1) 活動場所の責任者の指示に従い避難する。
- (2) 生徒の状況（被害状況など）、帰宅方法を学校（清新二中）に連絡する。
- (3) 帰宅方法

《公共交通機関が運転している場合》

- ア 清新二中まで全員で帰校する。
イ 保護者に連絡し、帰宅方法を確認する。

A：学校引き渡し B：確認後自分で帰宅
C：帰宅途中、事前の打合せ場所で待ち合わせをして帰る

ウ 保護者に連絡が取れない場合は生徒を学校に待機させる。

《公共交通機関が運転していない場合》

- ア 活動場所に待機する。
イ 顧問より現地の状況を学校に連絡する。
ウ 保護者に連絡し、帰宅方法を確認する。

A：現地引き渡し B：確認後自分で帰宅
C：帰宅途中、事前の打合せ場所で待ち合わせをして帰る

- エ 保護者に連絡が取れない場合は現地で待機する。
オ 公共交通機関が動き出したら、生徒の安全確認をして清新二中に帰校する。
カ 保護者に連絡して下記のように対応する。

A：学校引き渡し B：確認後自分で帰宅
C：帰宅途中、事前の打合せ場所で待ち合わせをして帰る

※緊急連絡のため、部活動生徒の保護者代表と顧問が連絡を取れるようにしておく。

2 健康管理等

緊急性を感じたら迷わず、即 119 !!

A 光化学スモッグ対策

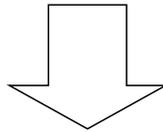
- (1) 予報・学校情報・注意報・警報が発令されたときは、その旨を活動中の指者に連絡する。
 - ① 予報…屋外の部活動指導者に連絡し、生徒の健康観察を行わせる。
 - ② 学校情報…努めて屋外での活動を取り止め、生徒を校舎内に退避させる。
 - ③ 注意報…努めて屋外での活動を取り止め、生徒を校舎内に退避させる。
 - ④ 警報…屋外活動を取り止め、生徒を校舎内に退避させるとともに、体育館内でも過激な運動を避ける。
- (2) 予報・学校情報が出ていなくとも、目がチカチカするなどの異常が認められたら、生徒の健康観察を注意深く行うとともに、適切な処置を取るよう指導者に連絡する。

B 熱中症対策

- (1) 指導者は常に気象状況に気を配る。
 - ① 普通教室では冷房を使用し、室温の上昇を抑える。
 - ② 体育館では温度・湿度を確認し、高温多湿時には休憩・給水を心がける。
 - ③ 校庭では温度計が31℃を超えたら、極力活動を控える。活動させる場合、休憩・給水をこまめにとらせる。

C 落雷・雷雨対策

- (1) 指導者は天候の急変などの場合は、適切な措置を講ずる。
 - ① 警報が出た時の急な気象の変化に注意し、室内に避難させる。
 - ② 気象が変わる前に下校させる。



健康被害発生時

- ① 校長・副校長に報告をし、指示を受ける。
- ② 被害状況の記録（発生日時、場所、症状、状況、環境、処置など）を取る。

事故発生時の処置について

事故発生に関しては、管理職に連絡し指示を得ること。管理職不在の場合は、必ず複数職員で対応することを心がけ、時間経過に沿った詳細な記録メモを取るようにする。場合によっては、管理職の指示により教育委員会（指導室）、外部機関との連絡を行う。

【事故対応の内容】

- ア、火災の場合：状況によって応急消火。生徒の完全退避。消防への連絡。
重要書類（生徒指導資料）の搬出・安全確保。
- イ、けが、病気：校医（田島クリニック 3687-1161）に連絡。
状況によって救急車の要請と家庭への連絡をする。
- ウ、その他の事故：職員、生徒等が伝染病に感染した場合、火災や風水害等で被害が発生した場合には、校長、副校長に連絡し、内容によって適切な措置をとる。

【緊急連絡先】

清新第二中学校 = 3877-6631 (fax 3877-6672)

校医（田島クリニック） = 3687-1161
東京臨海病院 = 5605-8811
清新外科クリニック = 3675-4707
森山記念病院 = 5679-1211
葛西循環器脳神経外科 = 5696-1611
片岡整形・形成外科 = 5667-1623
葛西眼科 = 3687-7710
西葛西耳鼻咽喉科 = 3686-8733

区教育委員会・指導室 = 5662-1634 (直通)

葛西警察署（少年係） = 3687-0110 (内線315)

江戸川消防署 = 3656-0119 (救急車の手配)

葛西循環器脳神経外科 = 5696-1611

セコム（警備会社） = 3652-5360

平成27年度安全指導年間計画

日程	時程	実施計画	内容
4月20日(月)	帰学活	担任による講話	・登下校、再登校の約束とルール確認
5月26日(火)	帰学活	担任による講話	・自転車の正しい乗り方
6月1日(月)	帰学活	担任による講話	・災害時の安否確認について
7月14日(火)	帰学活	担任による講話	・夏場の水分補給と熱中症予防について
8月25日(火)	帰学活	担任による講話	・洪水への対応について
9月13日(火)	帰学活	担任による講話	・公共交通機関の安全な利用、マナーについて
10月23日(金)	帰学活	担任による講話	・不審者への対応について
11月27日(金)	帰学活	担任による講話	・火災について
12月14日(月)	帰学活	担任による講話	・休み時間の過ごし方について
1月8日(金)	帰学活	担任による講話	・地震について
2月15日(月)	帰学活	担任による講話	・学校施設の安全な利用について
3月1日(火)	帰学活	担任による講話	・夜間行動について

※内容については、実情にあわせて弾力的に変更あり。

ねらい

- (1) 日常生活において、安全のために必要な事柄を理解させ、進んで決まりを守り、安全に行動できる態度や能力を養う
- (2) 自分や他人の生命を尊重し、学校や家庭及び社会の安全に役立つことのできる態度や能力を養う。

平成27年度避難訓練年間計画

日 程	実施計画	内 容
4月10日(金)	基本行動の確認	・避難経路の確認 ・ <u>地域班の確認</u>
5月12日(火)	地震訓練 二次避難 地域班下校	・震度5弱以下の関東直下型地震 ・机の下にもぐる ・ <u>校庭に避難し、地域班での下校</u>
6月29日(月) 第1回定期考査 2日目	地震訓練 一次避難	・震度3関東直下型地震 ・ <u>緊急地震速報を使用しての一次避難</u> ・机の下にもぐる
7月7日(火)	地震訓練 二次避難	・震度5強関東直下型地震 ・一次避難後、 <u>津波を想定した二次避難</u> ・ <u>全校3階への避難</u>
9月1日(火)	地震訓練 一次避難	・震度3関東直下型地震 ・机の下にもぐる
10月8日(木) 第2回定期考査 1日目	地震訓練 二次避難	・東京直下型地震 ・ <u>全校での体育館からの避難経路確認</u> ・校庭に避難後、各学級ごとに下校
11月18日(水) 第3回定期考査 1日目	<u>火災訓練</u> 二次避難 地域班下校	・給食室より出火 ・東階段使用禁止 ・荷物を持って校庭避難後、地域班下校
12月11日(金)	地震訓練 一次避難	・震度3関東直下型地震 ・机の下にもぐる
1月15日(金)	<u>不審者侵入訓練</u>	・ <u>不審者校内侵入による緊急一次避難</u>
2月8日(月)	地震・火災訓練 二次避難	・美術室より出火 ・西階段使用禁止 ・校庭液状化により避難不可のため、 <u>けやき広場に避難</u>
3月8日(火)	地震訓練 一次避難	・東京直下型地震 ・机の下にもぐる

生徒の基本行動(確認事項)

- ①緊急放送は、全ての行動をやめ、静かにしっかりと聞く。
- ②地震の時は机の下の潜る。
- ③窓を閉め、火の始末をする。
- ④放送の指示に従うとともに、先生の誘導で速やかに避難する。
- ⑤校舎内の移動は上履きをきちんと履き、「押さない」「走らない」「しゃべらない」「もどらない」の規則を守って行動する。
- ⑥校庭のベンチ前に腰を下ろし集合、点呼。
- ⑦火災の時は煙が発生するので、ハンカチなどを口や鼻に当て、視界も悪くなるので姿勢を低くして避難する。

その他

- ***人員確認**は**引率教員**が確認する。点呼用人員確認表は、出席簿の裏に封筒を貼付し、その中に保管しておく。

防火担当責任者

101	せいに学級教室	せいに学級主任	216	教育相談室	副校長
102	せいに学級職員室、個別指導室	せいに学級主任 〃	217	印刷室	教務主任
			218	進路相談室	進路指導主任
103	美術室 〃 準備室	美術主任 〃	219	多目的室	3学年主任
			〃	教材室	社会科主任
104	保健室	養護教諭	220	職員更衣室	副校長
105	図書室	図書主任	221	和室	副校長
106	音楽室 〃 準備室	音楽主任 〃	222	更衣室	体育主任
			223	更衣室	体育主任
107	木工室 〃 準備室	技術主任 〃	224	管理室	体育主任
				2階トイレ	清掃担当
108	金工室・準備室	技術主任	体育館	体育館2階	体育主任
109	パソコン室	技術主任	301	区文化財係	担当係長
	主事室	用務主事	302	区文化財係	〃
110	教材室	用務主事	303	区文化財係	〃
111	焼成室	美術主任	304	区文化財係	〃
112	備蓄物資倉庫	副校長	305	カウンセリング室	進路指導主任
113	体育用品等倉庫	体育主任	306	数学教室	数学科主任
剣道場 柔道場	体育館1階 (サアリーナ)	体育主任	307	1年B組教室	学級担任
給食室	給食室	栄養士 (委託業者主任)	308	1年A組教室	学級担任
	1階トイレ	清掃担当	309	1年C組教室	学級担任
201	区広報資料室	担当係長	310	2年B組教室	学級担任
202	区広報課統計係	〃	311	2年A組教室	学級担任
203	区広報課統計係	〃	312	更衣室	体育主任
204	区広報課統計係	〃	313	レインボーホール	副校長
205	総合学習室	理科教務主任	314	第1理科室 〃 準備室	理科主任 〃
205	総合学習室	理科教務主任	315	第2理科室	理科主任
〃	生徒会室	生徒会担当	316	PTA室	副校長
206	数学科教室	数学科主任	317	区文化財係	担当係長
207	3年B組教室	学級担任		3階トイレ	清掃担当
208	3年A組教室	学級担任	体育館	体育館3階	体育主任
209	会議室	教務主任	〃	〃 倉庫	体育主任
210	放送室	放送担当	〃	〃 放送室	放送担当
211	職員室	副校長	プール	4階プール	体育主任
212	校長室	副校長	〃	4階更衣室	体育主任
213	事務室	事務主任	〃	4階シャワー室	体育主任
214	調理室・準備室	家庭主任	〃	4階トイレ	体育主任
215	被服室・準備室	家庭主任	〃	4階機械室	体育主任

入学式当日、大地震が発生した場合の緊急避難・ 対応について（案）

- 1 目的 式に参列した人々全員の人命確保
- 2 想定 卒業式開式後、避難が必要なほどの地震が発生した場合
- 3 人員 式当日考えられる最大人員数
- | | | | |
|-------|---------|---|------|
| ① 生徒 | 1年生 87名 | | |
| | 2年生 78名 | | |
| | 3年生 66名 | 計 | 231名 |
| ② 来賓 | | | 30名 |
| ③ 保護者 | | | 120名 |
| ④ 教職員 | | | 30名 |

約411名

4 指揮系統

学校長 → 生活指導主任 → 各教職員

5 避難経路確保のための誘導係について

実際に避難をしなければならない状況になった時を想定し、次の箇所に誘導係を配置する。また、その誘導係は、それぞれ次の箇所の避難口を確保するものとする。

- ① 体育館出入口..... 2名 → 体育館の出入口
- ② 体育館1F けやき広場側の出入口..... 2名 → けやき広場への出口
- ③ 主事室..... 2名 → 正面玄関側のドアおよび校庭側のドア
- ④ 2F西階段..... 2名 → 2F西階段

6 具体的な避難の方法について

(1) 1次避難から2次避難への流れ

- ① 揺れは大きい、体育館内の破損が見られないとき。
その場でなるべく姿勢を低くし、座っているイスで頭を保護する。
そのまま体育館内で待機する。
- ② 揺れが激しく、体育館内の物品が落下する可能性が考えられるとき。
その場でなるべく姿勢を低くし、座っているイスで頭を保護する。急を要すると判断された場合には、たとえ揺れが収まっていなくても指示に従って避難を開始する。

- ◆避難する際には、必ず頭にイスをのせ、その保護に努めさせる。
- ◆原則2列縦隊で移動する。

(2) 避難経路について

- ①(Bグループ) 体育館の出入口を出てすぐ左手にある階段を通過して【けやき広場】に避難する経路
- ②(Aグループ) 体育館の出入口を出て、校庭側の廊下を通行し、校舎内の西階段を降りて玄関から【校庭】に避難する経路
- ③(Cグループ) 体育館の出入口を出て、けやき広場側の廊下を通行し校舎内の西階段を降りて玄関から【校庭】に避難する経路

(3) 最終避難場所：「校庭の陸上競技場側(通常の避難訓練で集合している場所)」

原則として、式に参列した全員が一箇所に集まる。これは、人員確保を確実に行うためである(分散してしまうと人員の確認が困難になってしまう)。

(4) 避難する際のグループ分け

別紙参照

7 教職員の係分担

役 割	担 当
総責任者、最終判断者、最終指示者	学校長
全体指揮および全体への指示	生活指導主任
体育館内最終確認	生活指導主任
避難経路の確保およびそのための誘導係	① 体育館出入口 ② 体育館 1 F けやき広場側の出入口 ③ 主事室 ④ 2 F 西階段
避難誘導	Aグループ Bグループ Cグループ
避難後の人員確認 ※各クラスの名表を準備 ※整列は出席番号順とし、担任自ら人員確認を行う。 ※来賓、保護者は受付名簿を見て行う。	1 A：担任 1 B：担任 2 A：担任 2 B：担任 3 A：担任 3 B：担任 来 賓：事務・用務主事 保護者：せいに学級教師
避難後の人員確認の集約	副校長
救護 ※救急セット準備、けが人の応急処置	養護教諭

グループ分け

平成27年4月8日

保護者様

江戸川区立清新第二中学校

校長 遠藤 直人

災害時引渡しカード提出のお願い

保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、本校では、大災害に備え防災・減災への取り組みを進めており、大震災については、先の東日本大震災を踏まえて対応マニュアルの見直しを行っております。本校では『「震度5弱」以上、または、公共交通機関がマヒした場合は、生徒を学校内に留め置き、保護者または事前に登録した代理の方のみに引き渡す』こととなっております。そこで、平常時より『災害時引渡しカード』を作成しておくことが必要となります。

つきましては、裏面の記入例に従い、別紙の『災害時引渡しカード』に必要事項をご記入の上、4月10日(金)までにご提出ください。災害時の引取り者につきましては、必ず、お子様と確認の上、ご記入ください。記入された個人情報につきましては、有事の際のみに使用いたします。

有事の際には、緊急連絡メールや学校ホームページにて引取りのお願いをいたします。保護者の方等の引取りがあるまで、教職員が生徒の安全を確保しつつ待機しております。ご協力よろしくお願いたします。

なお、ご不明な点がございましたら、副校長までお問い合わせください。

災害時引渡しカード

江戸川区立清新第二中学校

- ・ 大災害が発生し、公共交通機関がマヒした時は、学校に生徒を留め置きます。その場合、保護者または事前に登録した代理の方の引取りをお待ちします。
- ・ このカードは、有事に備え、学校内の耐火金庫に保管します。
- ・ 避難状況は、可能な限り、学校ホームページや緊急連絡メールにてお知らせいたします。電話等でのお問い合わせはご遠慮ください。

生徒基礎情報				
1年組番	生	<small>ふりがな</small>	保護者名	<small>ふりがな</small>
2年組番	徒			
3年組番	名			
現住所	〒			
緊急連絡先	自宅 ()		自宅以外の連絡先	名称 ()
	携帯 ()			電話 ()
	携帯メールアドレス			
本校在学の 兄弟姉妹	年組		年組	
	年組		年組	
	年組		年組	
災害時引取り者				
(学校に迎えに来る人。保護者または代理の方)				
	引取り者氏名	本人との 関係	電 話	徒歩により学校までに 要する時間
1				
2				
3				
災害時引渡し確認票				
引取り者氏名		連絡先		
移動先		連絡先		
備考				

災害時の緊急対処用具一覧

○本校管理（本校準備用品）

管理場所（職員室入口の大型衣装ケース・ハンマーのみ副校長席後ろ）

携帯用拡声器(ハンドマイク)【2】 軍手【20】 ホイッスル【5】 懐中電灯【5】
 ガムテープ【1】 セロテープ【1】 罫紙【1】 ボールペン【黒赤各6】
 油性ペン【黒赤太細各2】 電池【単ⅠⅡⅢ各12、単Ⅳ1L】
 大ハンマー【2】 ヘルメット【10】 ヘッドランプ【3】

○防災課より配布（区が優先して使用する可能性が大）

保管場所（東階段倉庫）		保管場所（体育館災害倉庫）	
カセットコンロ	1	毛布	400枚
カセットガスボンベ	9	ブルーシート	50枚
スズラン灯8連	2	災害救助用機ラッカー	2100食
レスキューシート	600	サバイバルフーズ	900食
ガソリン1L	4	カーペット	30枚
オイル1L	1	粉ミルク（300g）	96缶
発電機	1	ミネラルウォーター500ml	432本
洋式簡易トイレ(強化段ボール型)	2	哺乳瓶	60本
マンホールトイレ	2	タグボックス1ケース 避難所開設・運営マニュアル、避難所レイアウト図等が入っています。	
平パール	1		
ボルトカッター	1		
折り込みのこぎり	1		
大ハンマー	1	非常用特設公衆電話 5台（NTT 管理） <b style="color: red;">保管場所（主事室） ・災害時に本校職員又は、避難所開設員が設置 ・避難民優先	
カケヤ	1		
ツルハシ	1		
ショベル	1		
トラロープ	1		
牛革手袋	2		
ゴーグル	2		
防塵マスク	2		
レスキューホイッスル	2		
三角巾	1		
ガーゼ	2		
包帯	18		